

質問回答

2016年10月7日

「案件名:コンゴ民主共和国柔道スポーツ施設建設計画準備調査」

(公告日:2016年9月28日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p.5 第7 見積価格及び内訳書	<p>「(○)本案件については、滞在期間中の不慮の事故等に備え、「緊急医療センター(Centre Prive d' Urgence:(CPU)」登録料として、同国滞在期間中 1 人当たり月額 35 ユーロ相当額を「雑費」として計上する事ができます」と記載ありますが、安全対策費についての御指示がありません。</p> <p>つきましては「コンサルタント等契約における見積書作成ガイドライン 2014 年 4 月 独立行政法人国際協力機構調達部」P20【安全対策経費の取扱い】に従い、業務従事者の安全を確保するための業務上必要な安全対策経費について別見積として計上する予定でおりますので、ご了解の程お願い申し上げます。</p>	<p>必要な安全対策経費がある場合は、契約交渉時にご提案ください。</p>
2	p.23 第3 業務実施上の条件 2. (2)業務従事者の構成	<p>最近の無償案件の協力準備調査では、「大空間」を計画対象に取り込む想定である場合、調査要員として建築構造担当、建築設備担当を含めている事例が見られます(概略設計策定と事業費積算の円滑化を図るためのご対応と理解</p>	<p>現時点では、建築構造、建築設備に関する調査業務についても、業務指示書で示した業務従事者の構成、全体 M/M の中で実施可能と考えているため、追加配置及び M/M を増加することは考えておりません。</p>

		し、深く感銘を受けていました)。他方、本件業務の計画対象は柔道場で、まさに大空間を扱う調査であり、建築構造担当、建築設備担当の配置が妥当と思われます。MMを増加の上、追加配置することをご検討頂けないでしょうか。	一方で、それでもM/Mの増加、追加配置が必要と考える場合は、具体的な理由を付してプロポーザルにてご提案下さい。
3	p.26 別紙 2. (3)地中障害物・残留物調査	何か具体的な障害物があることを既知されているのであれば、情報共有いただけませんか。	現時点で、対象サイト内で、具体的な障害物は把握していません。一方で、キンシャサの他の無償資金協力案件のサイトで、工事中に地中障害物(大量のゴミ、水道管)の存在が確認され、急きょ対応が必要となったため、本調査では地中障害物・残留物調査を行うこととしています。
4	—	本案件に係る無償資金協力要請書を共有いただけませんか。	本案件の無償資金協力要請書は、今後入手する予定です。入手次第、要請内容を共有致します。
5	—	プロジェクト候補サイトの敷地図および配置図を共有いただけませんか。	候補サイトの敷地図および配置図は、今後入手する予定です。入手次第、共有致します。

以上